

議案第 8 1 号

工事請負契約（（都）荒地西山線道路新設改良工事（その1））の変更について

資料1 変更内容及び理由について

1 変更経緯

土壌汚染調査結果より、①工区における土砂処分地が決定。また、現地の状況を踏まえた施工業者との協議により、変更が必要となったため、変更契約を行う。

（当初請負額 391,193,000 円、第1回変更請負額 416,774,600 円、25,581,600 円の増額、第2回変更請負額 403,034,500 円、13,740,100 円の減額）

2 変更内容及び理由

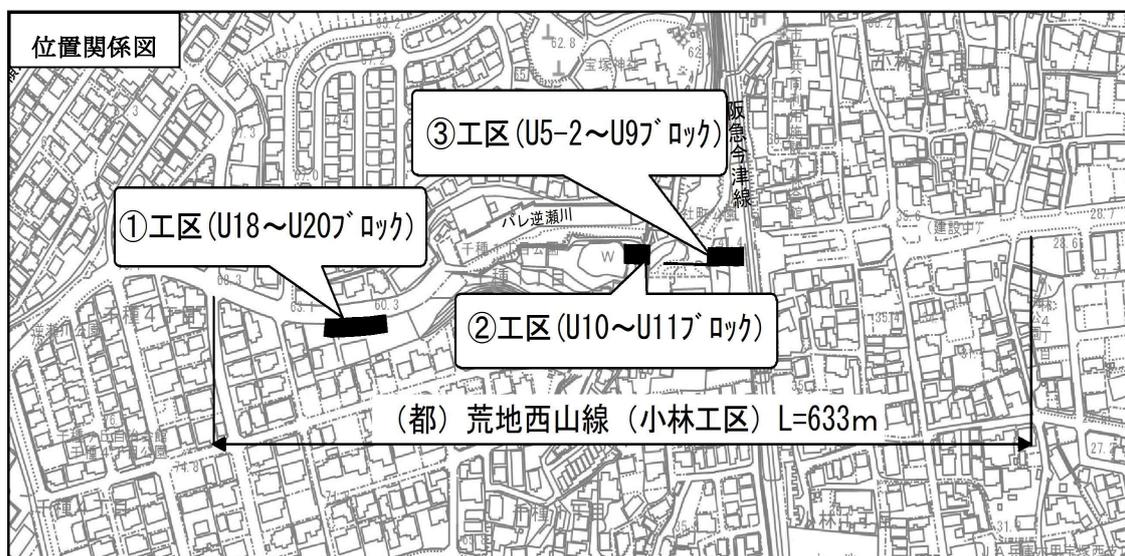
（1）土工 1式（11,949 千円減）

- ・ ①工区における土壌汚染調査の結果から、汚染土と想定していた土砂を一般土砂の処分に変更する。（13,115 千円減）【参考資料 1】
- ・ 過年度工事で発生した掘削土を埋戻し及び盛土用に仮置きしていたが、今後予定している工事も含み不要となったため、運搬費及び処分費の増。（約 350m³）
（1,166 千円増）

（2）仮設工 1式（1,846 千円減）

- ・ 現場状況より、①工区端部の鋼矢板による土留め（F 通り）から、法面仕上げによる掘削に変更する。（1,884 千円減）【参考資料 2-1】
- ・ ②工区における鋼矢板設置に先立ち実施する地中障害物除去工について、施工業者との協議の結果、硬質地盤対応の鋼矢板圧入機による鋼矢板設置に変更する。
（1,861 千円減）【参考資料 2-2】
- ・ ②工区において、土留めにおける止水効果をより高めるため、薬液注入工を追加して実施する。（1,899 千円増）【参考資料 2-3】

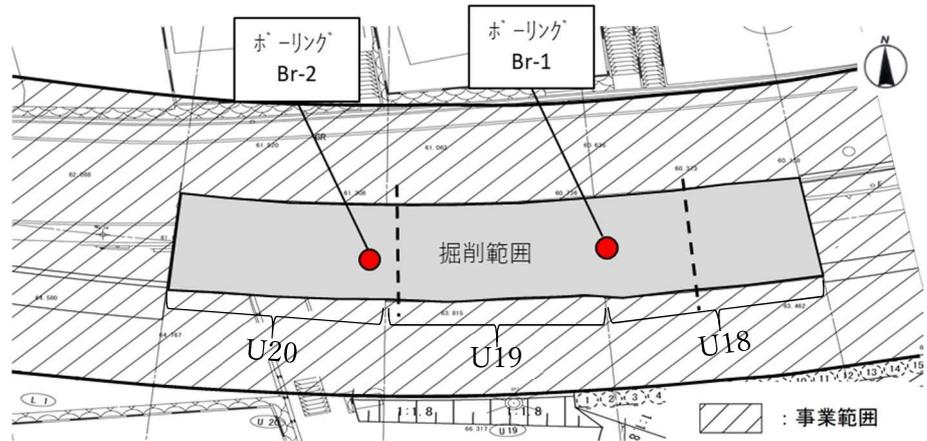
（3）その他数量精査（55 千円増）



【参考資料 1】 土工 (①工区土壤汚染調査結果等を踏まえた変更 (13,115 千円減))

1 土壤汚染調査結果 (①工区)

- ・ボーリング位置
(①工区平面図)

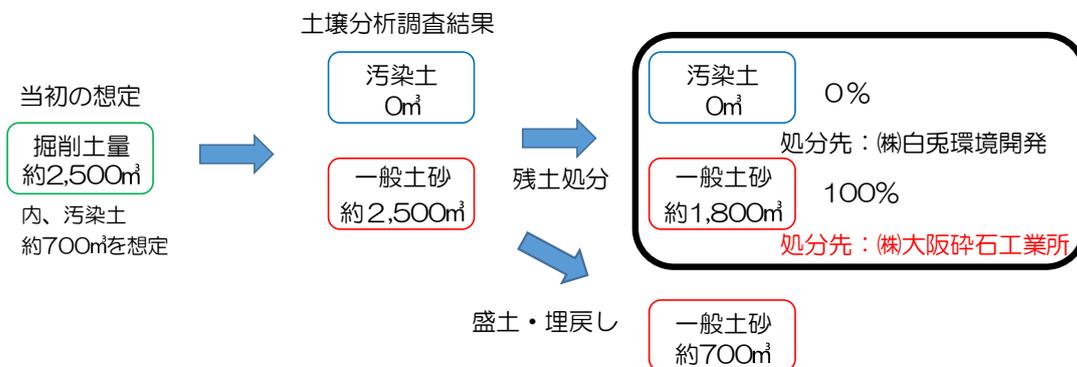


- ・結果一覧 (基準値を超過した検体なし)

		ふっ素及びその化合物		砒素及びその化合物	
土壤溶出量基準		0.8 (mg/L)		0.01 (mg/L)	
ボーリング番号		Br-2	Br-1	Br-2	Br-1
計 量 値	GL-1.2m	0.16	—	0.005 *	—
	GL-2.2m	0.10	—	0.005 *	—
	GL-3.2m	0.17	0.11	0.005 *	0.005 *
	GL-4.2m	0.66	0.34	0.005 *	0.005 *
	GL-5.2m	0.74	0.46	0.005 *	0.005 *
	GL-6.2m	—	0.70	—	0.005 *
	GL-7.2m	—	0.42	—	0.005 *

* : 未満

- ・調査結果 (①工区土量整理)



2 処分場の変更 (①工区)

変更前

①汚染残土の処分先 (当初設計)

会社名：(株)白兔環境開発

処理場住所：尼崎市東海岸町 19 番 2

運搬距離：約 16.6 km

処分費：13,175 円/m³

(9,800 円/m³(処理費)+3,375 円/m³(運搬費))

変更後

②一般残土の処分先 (今回変更)

会社名：(株)大阪砕石工業所

処理場住所：宝塚市川面字長尾山 15-122

運搬距離：約 4.8 km

処分費：2,664 円/m³

(1,700 円/m³(処理費)+964 円/m³(運搬費))



【参考資料 2 - 1】仮設工（①工区端部土留め変更（1,884 千円減））

変更計画	補足
	<p>急勾配道路からの見通しが悪い ため、鋼矢板 (F 通り) を設置し、 工事ヤード () を最小限 に止める。併せ て別工事におけ る駐車場代替機 能を確保できる スペースを確保 する</p>
現地写真	
<p>写真①</p>	<p>写真②</p>
側面図（変更前後）	
<p>当初計画</p> <p>変更計画</p>	

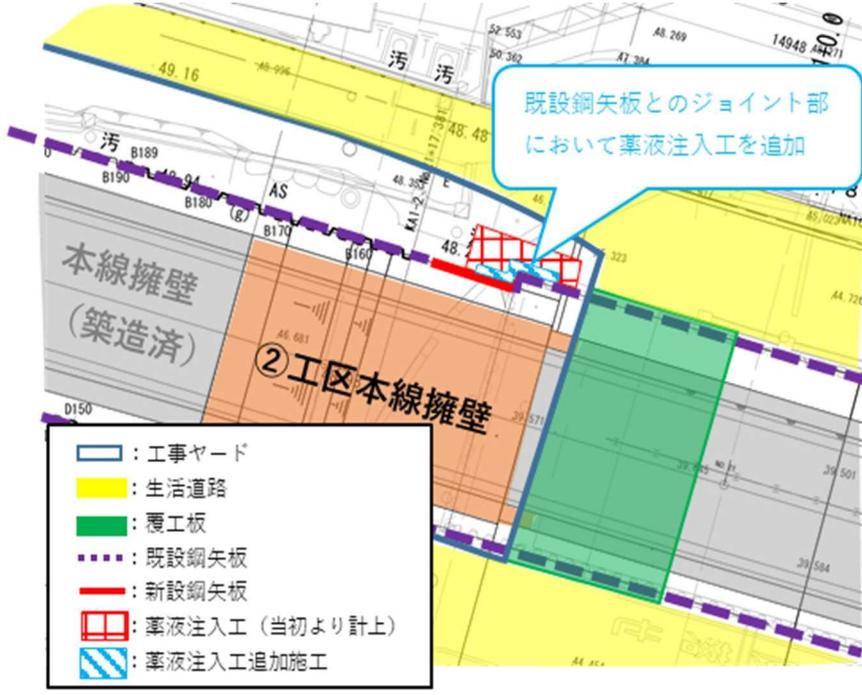
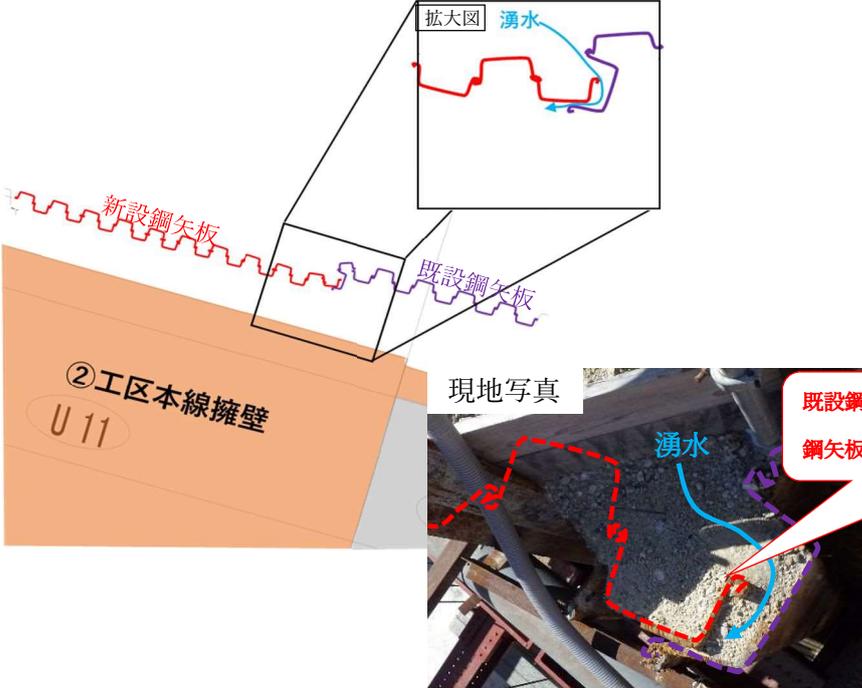
【参考資料 2-2】仮設工（②工区鋼矢板設置方法変更（1,861千円減））

当初計画	補足
	<p>鋼矢板5枚分(約2m)の区間において地中障害物撤去工を実施後、鋼矢板の設置をする。</p>
変更計画	補足
	<p>①工区で使用した硬質地盤対応鋼矢板圧入機にて鋼矢板を設置する。</p>

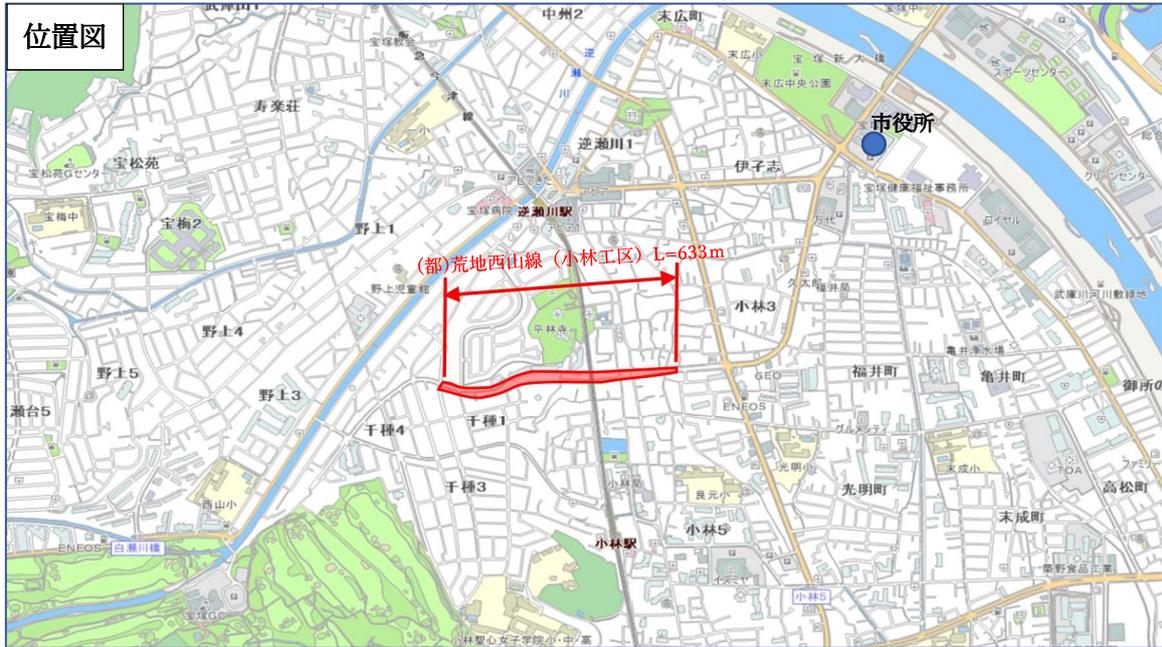
《施工イメージ》地中障害物除去・硬質地盤対応鋼矢板圧入

当初計画イメージ（地中障害物除去工）	補足
<p data-bbox="256 383 533 439">地中障害物除去機械</p> 	<p data-bbox="1018 367 1353 546">鋼製の筒（ケーシング）を地中に挿入。筒の中を掘削し障害物（玉石等）を撤去する。撤去後、鋼矢板を設置する</p>
変更計画イメージ（硬質地盤対応鋼矢板圧入機）	補足
	<p data-bbox="1018 1093 1353 1272">鋼矢板圧入機にアースオーガ（掘削用のドリル）を取り付け、先行掘削した後、鋼矢板を設置する</p>

【参考資料 2 - 3】仮設工（②工区薬液注入工追加（1,899 千円増））

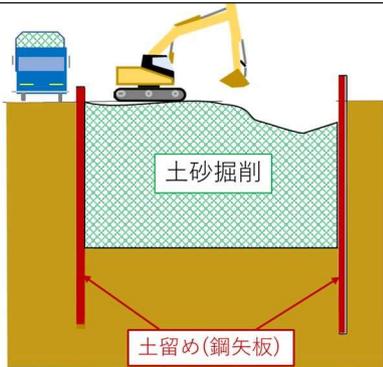
施工箇所	補足
	<p>薬液注入工とは地盤内に薬液を注入することにより地盤を強化し、止水性の向上を図るものであるが、現地の湧水状況を踏まえ、今回、薬液注入工を追加して施工する。</p>
現地状況（ジョイント部）	補足
	<p>鋼矢板のジョイント部がかみ合わないため湧水が生じる可能性がある。</p>

○位置等概要

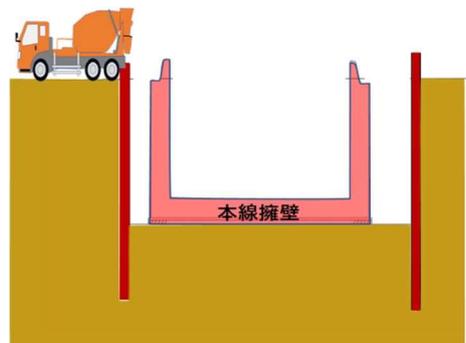


概略施工手順

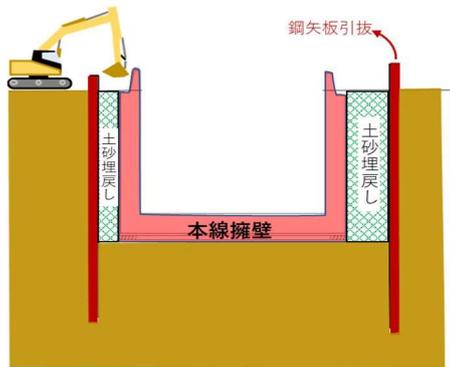
Step1. 鋼矢板設置・土砂掘削



Step2. 本線擁壁築造



Step3. 土砂埋戻し・鋼矢板引抜



完成形

